



駒の里

学校教育目標：ふるさとを愛し、夢や希望をもち学び続ける児童の育成

令和7年 2月号

つなげ・つながる ごまっ子

豪雪の対応に苦慮されている地域もありますが、この辺りは「冬日和」と言われる暖かい日の多い1月でした。今年は2月2日が節分で、一日早い春の訪れということですが、今週は寒い日が続きそうですし、感染症等の流行も変わらず心配される毎日です。

さて、早や2月を迎えました。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われ、年度末を迎えるこの3学期は、本当にあっという間に過ぎてしまいます。学校では、5年生が「6年生を送る会」に向けて、在校生全員で力を合わせ成功させようという取り組みを進めています。また、金管引継ぎ式を終えた6年生は、新たに加わった4年生に楽器の手入れや音の出し方等を伝え、金管学習のバトンが引き継がれようとしています。そして、今週末には、1年生と5年生が、お兄さん・お姉さんとして胡麻保育所等の年長児を迎えての新1年生体験入学を実施します。胡麻郷小学校の良さや伝統をつなぎ、次学年（中学校）への気持ちを高められる充実した毎日を過ごしてほしいと願っています。



また、阪神淡路大震災から30年、東日本大震災から14年、能登半島地震から1年。そして、毎日どこかで地震が起きている日本や世界各地の状況を踏まえ、年度当初より計画していた「休み時間に地震発生」想定での避難訓練を行いました。休み時間なので、子ども達は、グラウンド、樹木園、教室、



廊下等様々な場所で、訓練放送を聞くこととなりました。近くにいる教職員と共に、また、子ども達だけで避難場所へと避難してきました。「いつ、どこで」起こるか分からない地震（災害）から命を守るための判断・行動を再確認する学習とすることができました。何もない平時にこそ、地域・家庭・学校がつながり、防災意識を高めておくことの大切さを改めて感じています。

3学期始業当初の積雪時の雪かきや毎朝の登校見守り、学習支援等、ありがとうございます。今年度も後2ヵ月となりましたが、保護者の皆様、地域の皆様には、ご理解ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

校長 野間 季美枝



授業参観お世話になりました

1月24日（金）、今年度最終となる授業参観を実施しました。子ども達の1年間の成長を感じていただく時間になったのではないかと思います。多くの保護者の皆様にお越しいただきありがとうございました。

一年



二年



三年



四年



五年



六年



金管引継ぎ式&金管洗い

1月24日（金）。2年間金管学習に取り組んできた6年生の最後の演奏・演技となる引継ぎ式を行いました。5年生と息の合った演奏・演技に大きな拍手が送られました。また、バトンを受け継いだ5年生の表情も引き締まっていました。

また28日（火）には、1年間使用した金管楽器を洗う学習を行いました。金管楽器担当以外の児童も一緒に、磨いたり洗ったりし、きれいになりました。4年生の練習も始まり、次年度に向けて既にスタートしています！



2月行事予定

3日（月）登校指導 4～6年委員会⑥
 4日（火）ごまっ子集会
 5日（水）ぽっぷこ～ん読み聞かせ
 6日（木）大縄大会 4～6年金管⑤⑥
 7日（金）新1年生体験入学・入学説明会
 6年キャリア教育③
 10日（月）4～6年クラブ⑥
 11日（火）建国記念の日
 12日（水）学校運営協議会
 13日（木）3年校外学習（消防署）
 14日（金）4～6年金管⑤⑥ PTA 合同役員会

15日（土）市スポーツ・文化表彰
 17日（月）登校指導 4～6年委員会⑥
 18日（火）子育て相談日
 19日（水）ぽっぷこ～ん読み聞かせ
 20日（木）校内版画展（～22日）
 22日（土）6年生を送る会 ※要弁当 14:00 下校
 23日（日）天皇誕生日
 24日（月）振替休日
 25日（火）振替休業日
 26日（水）算数大会②
 28日（金）国語大会②



「ありがとうの会」の開催について

今年度も安全の見守りや学習活動の支援等たくさんの地域の皆様にお世話になりました。児童から感謝の気持ちを伝える「ありがとうの会」を開催いたします。是非ともご出席いただければと思います。

日時：令和7年3月5日（水）午前9時～午前9時40分
 場所：胡麻郷小学校体育館



昔遊び1/27

1年生が地域の方から、昔遊びについて学びました。コマの回し方やあやとりのいろいろな技などを実際に扱いながら教えていただきました。できるようになることが増え、子供たちの表情も生き生きとしていました。



ミシン学習

1月30日(木)と31日(金)の2日間、5年生は家庭科の学習で、ナップザックを作りました。初めて扱うミシンについては、1学期の裁縫学習にもお世話になった地域の方々を中心に、扱い方を教えていただきました。子ども達は、教わった通りに活動し、手際よく進めることができました。



給食週間1/23~1/29

毎年この時期に、給食について考え、食材や調理など関わってくださる方々に対して感謝していただくことをねらいとした給食週間を実施しています。今回のテーマは「お米」。お米の料理だけでなく、お米に合うおかずなど、様々なメニューが登場しました。期間中は、調理場の方など給食に関わってくださる方をお招きし、児童と一緒に給食を食べていただきました。残すことなく何でも食べる子が増える機会にもなりました。



避難訓練1/29

休み時間の地震発生を想定した避難訓練を実施しました。どこにいても、授業中ではなくても、落ち着いて行動できるかを確認しました。子ども達は指示をよく聞き、避難場所へ移動することができました。いつ何時災害が起こるか分からない状況ですので、定期的の実施し、防災意識を高めています。



人権旬間1/20~1/31

「心があったまるポカポカ言葉で みんなを大切にしよう」をスローガンに、2週間の取組を行いました。取り組んだことを振り返り集会として、リモートで各学年が発表しました。友達に言われて嬉しい言葉、相手が喜ぶような言葉、そして気持ちのよい挨拶などに意識して取り組みました。



6年生を送る会

2月22日(土) 午前8時50分~同11時30分

テーマ「ありがとう 6年生 ~79人の感謝と 応えん気持ちを伝える会~」

※2/20~22まで版画作品展を開催します。

<3月の下校時刻変更日について>

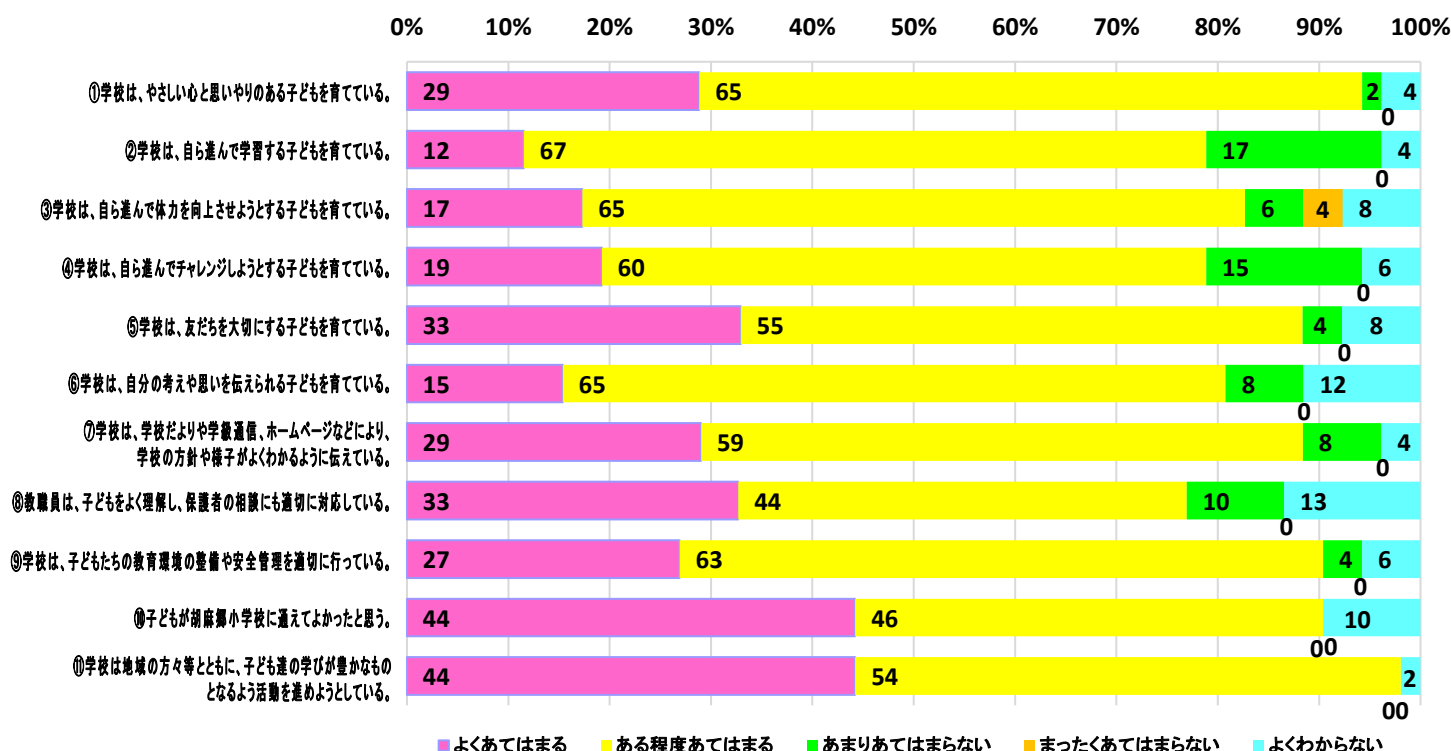
学期末短縮校時期間(3日<月>~18日<火>)

期間中の月、火、木、金は15:00一斉下校
ただし、水曜日は14:20一斉下校

19日(水) 11:30 短縮3校時
21日(金) 12:00 卒業証書授与式
24日(月) 11:30 修了式

令和 6 年度学校アンケート結果（2回目）（回答率60% 保護者・学校運営協議会委員等を含む）

※グラフ数値単位%



<①の項目から>

肯定的な回答が94%となり、前回より増えています。人権旬間で自分や友達の良さや頑張りに気付く機会を設定しています。引き続き指導・支援をしながら、共に高まり合える集団づくりに努めていきます。

<②の項目から>

前回より肯定的な回答は増えていますが、「あまりあてはまらない」の回答も高い数値となっています。学校はもちろん家庭学習においても、進んで取り組めるよう意識付けや課題提示の工夫に取り組んでいます。

<③の項目から>

概ね肯定的な回答が多い一方で、「まったくあてはまらない」の回答もありました。日常的な体力づくりの活動をはじめ、体育科の学習や集団遊びの機会を通して、体を進んで動かせる児童の育成に努めていきます。

<④の項目から>

前回より肯定的な回答が減少しており、「あまりあてはまらない」の回答が増えています。児童自身が目標をしっかりもち、達成に向けて取り組むことで「やってよかった」と感じられるよう指導・支援に努めます。

<⑤の項目から>

①の項目と関連した質問ですが、友達との関わり方について、肯定的な回答が減少しています。各担任・担当の目、組織的な指導や対応を通して、相手のことを考えて行動できる児童の育成に今後も努めていきます。

<⑥の項目から>

肯定的な回答が80%でしたが、「よくわからない」と回答される方も増えています。日頃の学習で自分の考えを書いたり話したりする機会を効果的に設定するなど、表現力を伸ばすための指導を引き続き行っていきます。

<⑦の項目から>

おたより、ホームページ更新を定期的に行っていますが、「あまりあてはまらない」「よくわからない」の回答をいただきました。学校や担任の思いや考え、方針が伝わるものにしていく必要性を感じています。

<⑧の項目から>

肯定的な回答は前回と同程度でしたが、「よくあてはまる」の回答が大幅に増加しました。健やかな成長に向けて、家庭と学校が密に連携する大切さや必要性を感じています。引き続きよろしくお願いします。

<⑨の項目から>

歴史と伝統ある校舎がゆえに、安全管理には特に注意を払っています。また、避難訓練を定期的の実施し、児童自らどのように対処すべきか指導・支援しています。環境整備・安全管理に引き続き努めていきます。

<⑩の項目から>

90%の方から肯定的な回答をいただきました。一報で10%の方が「よくわからない」と回答されています。引き続き安心・安全な教育活動を推進し、信頼される学校づくりに努めてまいります。

<⑪の項目から>

今年度もここまで多くの地域の皆様の力をお借りし、胡麻郷小学校ならではの教育活動を進めてきました。地域のことを知るだけでなく、自分なら何ができるかを考えながら学ぶ児童も増えていきます。

<その他の記述について>

今回も頂戴した貴重なご意見・ご感想をしっかりと受け止め、今後の学校運営に反映させていきたいと思ひます。引き続き家庭・地域・学校の三者が一体となり、社会総がかりの教育を進めてまいります。